作成日：2026 年　9 月　30 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

日本における頭頸部癌患者の初診から治療開始までの期間が治療成績に及ぼす影響の検討：全国頭頸部癌登録データの解析

１．研究の対象および研究対象期間

日本頭頸部癌学会の運用する全国頭頸部悪性腫瘍登録事業において 2014-2018 年の５年後予後調査の対象の患者さん

２．研究目的・方法

初診から治療開始までの期間（time to treatment initiation：以下 TTI）は、頭頸部癌において介入により短縮しうる予後規定因子として国際的に注目されており、諸外国から TTI が予後と相関することが報告されております。

しかし本邦においては、院内がん登録を用いた 6 癌腫の TTI 記述（Watanabe ら, World J Surg 2023;47:877-886）があるのみで、頭頸部癌に特化した部位別の TTI の実態や、TTI と予後との関連、およびその機序のいずれもが未検証であります。本邦は国民皆保険とフリーアクセスを特徴としており、諸外国とは医療提供体制が本質的に異なるため、諸外国で得られた結論をそのまま適用することはできません。

さらに、頭頸部癌は罹患数が比較的少なく、集学的治療と専門的な外科手技を要するため、診療体制の差が治療開始までの期間や治療選択に影響しうると考えられています。諸外国では、症例集積度の高い施設で治療を受けた患者の予後が良好であることが繰り返し報告されています（Wuthrick ら, J Clin Oncol 2015;33:156-164 ほか）。しかし本邦において、施設の年間症例数別に頭頸部癌診療の実態と成績を評価した研究は存在しません。

本研究は頭頸部癌診療における TTI の実態を明らかにすることで待機期間の許容範囲および診療の均てん化の現状に関する本邦初のエビデンスとなり、診療ガイドラインおよび医療提供体制の質指標の策定に資することが期待されます。

本研究では、一般社団法人 日本頭頸部癌学会の悪性腫瘍登録事業で登録されたデータかを用いて情報を収集し解析をすることで、日本における初診から治療までの期間の実態やその期間と予後との関係を検証します。

３．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2029 年　9 月　30 日まで

４．研究に用いる試料・情報の種類

日本頭頸部癌学会頭頸部悪性腫瘍登録事業より得られる以下の項目。

【患者背景】初診時年齢、性別、喫煙、飲酒、PS、同時重複癌の有無

【腫瘍情報】原発部位、現病歴、病理組織診断、T 分類、N 分類、M 分類、Stage 分類、pT 分類、pN 分類、pStage 分類

【日付・治療】初診年月日、治療開始年月日、治療方針、原発に対しての初回治療法、頸部リンパ節に対しての初回治療法、手術術式、外切開の有無、頸部郭清の詳細、再建術式、放射線線質・照射方法

【5 年後調査】初回再発部位、予後死因、最終生死確認年月日、再発に関する観察期間、予後に関する観察期間

【施設】施設名

５．外部への試料・情報の提供

該当致しません

６．研究組織

研究責任者	昭和医科大学	頭頸部腫瘍センター	助教（医科）	旭　宣明
研究分担者	昭和医科大学	頭頸部腫瘍センター	教授	福島　啓文
	昭和医科大学	頭頸部腫瘍センター	助教	北嶋　達也
	昭和医科大学	頭頸部腫瘍センター	講師	奥田　勝也
	昭和医科大学	頭頸部腫瘍センター	講師	齊藤　芳郎
	昭和医科大学	頭頸部腫瘍センター	講師	森田　琢磨
研究協力者	昭和医科大学	頭頸部腫瘍センター	教授/センター長	嶋根　俊和

既存試料・情報の提供のみを行う者：

一般社団法人 日本頭頸部癌学会　悪性腫瘍登録委員会　神山 亮介

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学　頭頸部腫瘍センター　　氏名：旭　宣明

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8　　電話番号：03-3784-8561